



常磐中学校だより

令和 6年 6月19日
No. 6
四日市市立常磐中学校

2年生 職場体験学習に取り組みました

2年生が6月5日から7日まで3日間、職場体験学習に取り組みました。職場体験は生徒一人ひとりが、実際の現場で体験することにより「働くこと」について知り、考え、そして自分自身の進路についての考えを深めるキャリア教育の取組の一環です。

今年度も、複数の職場でお褒めの言葉をいただき、大変うれしく思いました。

最初は緊張しているようですが、2日目からはわからないことがあればすぐに聞いて、とても積極的に作業をしていました。毎年、素晴らしい生徒さんたちです。(園芸店)

どの生徒様もまじめで一生懸命取り組んでおり、大人の我々のほうが恥ずかしくなりました。(スーパーマーケット)

皆さんの園児に対してのかかわりがとてもよかったです。園児もそれぞれのクラスでかかわった皆さんのことが大好きでした。

「大変?」「疲れた?」の質問に「園児がかわいい!!」と即答されていました。そのまなざしや思いが園児たちに届いていました。(幼稚園)



水泳授業と熱中症予防

期末テスト明けの6月20日から水泳授業が始まります。

プールの清掃は、職場体験先の事業所が定休日となった2年生の生徒でやってもらい、準備は万端。

このところ気温がどんどん上がってきました。水泳授業は楽しみでもありますが、プールサイドはとても暑くなりますし、水の中での運動はかなり体力を消耗します。水に入るのも、ついつい水分補給を怠ってしまう場合もあります。熱中症に気を付けながら、楽しく授業を受けたいものです。

さて、年々暑さが厳しくなる中、令和6年4月より「気候変動適応法」が改正されこれまでの「熱中症警戒アラート」が「熱中症警戒情報」として法に位置付けられました。さらに一段上の「熱中症特別警戒情報」が創設されました。

警戒情報発令に伴う四日市市の対応は以下のものとなります。

WBGT 値 31 以上は、「直ちに運動を中止する」とする

常磐中学校においても、WBGT 値が 31 以上になった場合は、体育の授業や部活動などの運動を中止（保健の授業やミーティング等に変更）としますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



1 年生 食育講座

栄養教諭の井原先生から、食についてのお話をいただきました。1年生の教室を1クラスずつ回り、6回も話をいただいたことになります。生徒たちは給食を食べながら話に聞き入っていました。

今月の目標は「よく噛みましょう」です。よく噛むことは脳の活性化にも繋がるようです。実践できていますか？期末テストの結果が楽しみです。



さて、井原先生とともに教育委員会の視察がありました。常磐中学校の給食の様子を見てメールをいただきましたので紹介します。

校内を周らせていただきました。

チャイムとともに配膳台が準備され、素早く準備に取り掛かる生徒さんの様子に、感心いたしました。生徒数が多いにも関わらず、準備中の廊下が静かなことにも驚きました。

常磐中の先生方は、生徒さんへ対する声掛けの回数が非常に多いことが、印象的でした。

「ごはんの2周目どうぞ!」「スープまだあるぞー!」等、明るい声掛けがあるため生徒さんが、お代わりをしやすい雰囲気になっていました。

「もう少し食べられるな」と思っている生徒さんの背中を押す、先生の一言は、大変効果的です。日々のご指導に、感謝いたします。

常磐中の生徒の様子も教員の動きも、両方評価していただきました。大変うれしく思います。皆さんは「褒められて伸びるタイプ」でしょうか？ 校長先生は子どものころからまさにそのタイプです。

これからも、てきぱき準備して、楽しく、おいしく、よく噛んで給食をいただきましょう。お代わりも、できる人はモリモリ食べてください。残さず食べるのも、SDGs の取り組みの一つです。

